

平成30年

第1回 伊予市子ども<sup>ぎかい</sup>議会  
かい ぎ ろく  
会 議 録

平成30年8月8日 <sup>かいかい</sup>開会

# 伊予市子ども<sup>ぎかい</sup>議会

## 目 次

8月8日（水）

議事日程 <sup>ぎじにってい</sup> .....	7
本日の会議に付した事件 <sup>ほんじつ かいぎ ふ じけん</sup> .....	7
出席議員 <sup>しゅっせきぎいん</sup> .....	7
欠席議員 <sup>けっせきぎいん</sup> .....	8
説明のため出席した者の職氏名 <sup>せつめい しゅっせき もの しょくしめい</sup> .....	8
事務局職員出席者職氏名 <sup>じむきょくしょくいんしゅっせきしやしょくしめい</sup> .....	8
開 会（午前9時30分） <sup>かい かい</sup> .....	9
開 議 <sup>かい ぎ</sup> .....	9
日程第1 会議録署名議員の指名 <sup>にってい かいぎろくしょめいぎいん しめい</sup> .....	9
日程第2 会期の決定 <sup>にってい かいき けつてい</sup> .....	9
日程第3 一般質問 <sup>にってい いっぽんしつもん</sup> .....	10
〔Aグループ〕	
グループ協議の概要 <sup>がいよう</sup> について	
説 明 小林 優介議員 .....	10
〔質 問〕	
○すべらない「ろうか」、すべらない体育館について	

質 問 渡部 真幸議員	11
○通学路について	
質 問 清家 隼樹議員	12
○伊予市の暮らしについて	
質 問 日野 心愛議員	13
〔答 弁〕	
○通学路について	
答 弁 市 長	14
○伊予市の暮らしについて	
答 弁 市 長	15
○すべらない「ろうか」、すべらない体育館について	
答 弁 教育長	16
答 弁 教育委員会事務局長	17
質問を終えて	
小林 優介議員	18
〔Bグループ〕	
グループ協議の概要 <sup>がいよう</sup> について	
説 明 佳山 海月議員	19
〔質 問〕	
○伊予市文化交流センターについて	
質 問 山口 陽央議員	20
○小中学校にエアコン設置を	
質 問 福田 匡志議員	21
○伊予市の人口が増えるようなまちづくりを	

質 問 日野 誠竜議員	21
○西日本豪雨の被災地にどのような支援をしましたか	
質 問 谷本 光希議員	22
〔答 弁〕	
○伊予市の人口が増えるようなまちづくりを	
答 弁 市 長	23
○西日本豪雨の被災地にどのような支援をしましたか	
答 弁 市 長	24
○伊予市文化交流センターについて	
答 弁 教育長	26
○伊予市文化交流センターについて	
答 弁 教育委員会事務局長	27
○小中学校にエアコン設置を	
答 弁 教育長	28
○伊予市の人口が増えるようなまちづくりを	
答 弁 教育委員会事務局長	29
質問を終えて	
佳山 海月議員	30
〔Cグループ〕	
グループ協議の概要について	
説 明 三好 心渚議員	31
〔質 問〕	
○伊予市の特色のアピールについて	
質 問 両門 悠希議員	31

○安全な環境 <small>かんきょう</small> づくりについて	
質 問 尾上 和洋議員	32
○レジャー施設 <small>しせつ</small> の整備 <small>せいび</small> について	
質 問 西岡 豪快議員	33
○海イベント <small>かいさい</small> の開催 <small>かいさい</small> について	
質 問 渡邊 愛良議員	34
[答 弁]	
○伊予市 <small>とくしよく</small> の特色 <small>とくしよく</small> のアピール <small>あぴーる</small> について	
答 弁 市 長	34
○安全な環境 <small>かんきょう</small> づくりについて	
答 弁 市 長	35
○レジャー施設 <small>しせつ</small> の整備 <small>せいび</small> について	
答 弁 市 長	37
○海イベント <small>かいさい</small> の開催 <small>かいさい</small> について	
答 弁 市 長	38
○安全な環境 <small>かんきょう</small> づくりについて	
答 弁 産業建設部長	39
質問を終えて	
三好 心渚議員	40
[Dグループ]	
グループ協議 <small>がいよう</small> の概要 <small>がいよう</small> について	
説 明 尾崎 大輝議員	41

〔質 問〕

○公園の整備<sup>せいび</sup>について

質 問 大西 優太議員 …………… 41

○海岸の保全<sup>ほぜん</sup>について

質 問 村上 海透議員 …………… 42

○公共交通の充実<sup>じゅうじつ</sup>について

質 問 坪内 拓也議員 …………… 43

○通学路の改良<sup>かいりょう</sup>について

質 問 井上 權和議員 …………… 44

〔答 弁〕

○公園の整備<sup>せいび</sup>について

答 弁 市 長 …………… 44

○海岸の保全<sup>ほぜん</sup>について

答 弁 市 長 …………… 45

○公共交通の充実<sup>じゅうじつ</sup>について

答 弁 市 長 …………… 46

○通学路の改良<sup>かいりょう</sup>について

答 弁 市 長 …………… 47

○通学路の改良<sup>かいりょう</sup>について

答 弁 産業建設部長 …………… 47

質問を終えて

尾崎 大輝議員 …………… 49

ひょう 表	けつ 決	.....	50
へい 閉	ぎ 議	.....	50
へい 閉	かい 会 (午前10時59分)	.....	50

平成30年第1回伊予市子ども<sup>ぎかい</sup>議会<sup>かいぎろく</sup>会議録

平成30年8月8日（水曜日）

---

議 事 日 程

平成30年8月8日（水曜日）午前9時30分開議<sup>かいぎ</sup>

開 会 宣 告

開 議 宣 告

第1 会議録署名議員の指名<sup>かいぎろくしよめいぎいん しめい</sup>

第2 会期の決定<sup>かいき けつてい</sup>

第3 一般質問<sup>いっぽんしつもん</sup>

閉 議 宣 告

閉 会 宣 告

---

本日の会議<sup>かいぎ</sup>に付した事件<sup>じけん</sup>

日程第1から日程第3まで<sup>にってい</sup>

---

出席議員（19名）

1番 渡部真幸さん

2番 日野心愛さん

3番 清家隼樹君

5番 小林優介君



6番 山口陽央君  
8番 佳山海月君  
10番 谷本光希君  
12番 渡邊愛良さん  
14番 西岡豪快君  
16番 井上權和君  
18番 坪内拓也君  
20番 村上海透君

7番 日野誠竜君  
9番 福田匡志君  
11番 三好心渚さん  
13番 尾上和洋君  
15番 両門悠希君  
17番 大西優太君  
19番 尾崎大輝君

欠席議員 4番 加藤慶一君

---

#### 説明のため出席した者

市長	武智邦典君	副市長	山先森繁君
教育長	渡邊博隆君	総務部長	坪内圭也君
市民福祉部長	武智茂記君	産業建設部長	木曾信之君
特命プロジェクト 推進部長	長尾雅典君	教育委員会 事務局長	鷹岡正直君
総務課長	河合浩二君	未来づくり 戦略室長	空岡直裕君

---

#### 事務局職員出席者

事務局長 米湊誠二君  
次長 西山安幸君  
係長 森下勝君

---

午前9時30分 開会

○議長（佐川秋夫君） 皆さん、改めましておはようございます。

議席番号4番加藤慶一議員から今議会欠席の届出があります。なお、傍聴者から撮影の申し出がございましたので、許可をしております。

ただいまから、平成30年第1回伊予市子ども議会を開会いたします。これより本日の会議を開きます。

本日の議事日程は、お手元に配付しておりますので、その順序によって審議いたします。

~~~~~

#### 日程第1 会議録署名議員の指名

○議長（佐川秋夫君） 日程第1、会議録署名議員の指名を行います。

会議録署名議員は、会議規則第81条の規定により、議長において1番渡部真幸議員、2番日野心愛議員を指名いたします。

~~~~~

#### 日程第2 会期の決定

○議長（佐川秋夫君） 日程第2、会期の決定を議題といたします。

お諮りいたします。

伊予市子ども議会の会期は、本日一日といたしたいと思っております。これに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（佐川秋夫君） 御異議なしと認めます。

したがって、伊予市子ども議会の会期は本日一日と決定いたしました。

~~~~~

日程第3 一般質問

○議長（佐川秋夫君） 日程第3、一般質問を行います。

発言の通告がありますので、順次質問を許可します。

なお、発言残時間及び発言回数をモニターに表示しますので、御確認願います。

Aグループから参ります。

グループリーダー小林優介議員、御登壇願います。

[5番 小林優介君 登壇]

○5番（小林優介君） 議長

○議長（佐川秋夫君） 小林優介議員

○5番（小林優介君） 議席番号5番、Aグループリーダー、郡中小学校、小林

優介です。

はじめにAグループは北山崎小学校の加藤慶一君が体調が悪いため、子ども

議会を欠席しています。一緒に質問をつくりたかったので、すごく残念ですが、

はやくよくなつてほしいと思います。

それでは、話し合ったことについて説明します。

Aグループでは、前もってみんなが考えてきたことをもとに、イベント、

新図書館、災害、くらし、学校、公園、通学路の7つのテーマに対し、19の意見や質問が出されました。

災害では津波のこと、安全な遊び場としての公園の役割や新図書館の利用方法など、いろんなことを聞いてみたいと思いましたが、みんなで話し合いをした結果、学校のこと、通学路のこと、くらしのことの3つのテーマで質問することとしましたので、よろしくお願ひします。

○議長（佐川秋夫君） 次に、渡部真幸議員、御登壇願ひします。

〔1番 渡部真幸さん 登壇〕

○1番（渡部真幸さん） 議長

○議長（佐川秋夫君） 渡部真幸議員

○1番（渡部真幸さん） 議席番号1番、Aグループ、郡中小学校、渡部真幸です。

私からは、1番目のすべらない廊下、すべらない体育館について質問します。

小学校の体育館や廊下がよくすべります。体育の授業中に体育館ですべて足をひねった人がいたり、スポーツテストのときに転んだ人がいました。雨の日や掃除をしたあとは特によくすべります。伊予小学校はいつでもすべりますし、郡中小学校は体育館がつるつるします。でも、全部の学校が体育館や廊下がすべるわけではないようです。そこで、3つの質問をします。

1番目は、各学校のすべり具合を調べて、すべりやすいところは床の素材をつ

くりかえたり、ワックスをかけてはどうですか。つくりかえるとしたら、そのときには素材<sup>そざい</sup>に何かまぜて、ざらざらしたものにしてはどうでしょうか。

2番目は、みんなのシューズをすべらないものにかえてはどうでしょうか。

3番目は、体育館<sup>たいいくかん</sup>シューズはすべるので、普通<sup>ふつう</sup>の運動靴<sup>うんどうぐつ</sup>を使うようにしてはどうでしょうか。

以上で1番目の質問<sup>しつもん</sup>を終わります。

○議長<sup>さがわあきお</sup>（佐川秋夫君） 次に、清家隼樹<sup>せいけとしき</sup>議員、御登壇<sup>ごとうだんねが</sup>願います。

〔3番 清家隼樹<sup>せいけとしき</sup>君 登壇<sup>とうだん</sup>〕

○3番<sup>せいけとしき</sup>（清家隼樹君） 議長

○議長<sup>さがわあきお</sup>（佐川秋夫君） 清家隼樹<sup>せいけとしき</sup>議員

○3番<sup>せいけとしき</sup>（清家隼樹君） 議席番号3番、Aグループ、北山崎小学校、清家隼樹<sup>せいけとしき</sup>です。

ぼく<sup>ぼく</sup>からは、通学路<sup>つうがくろ</sup>について質問<sup>しつもん</sup>します。登校中<sup>とうこうちゅう</sup>に危険なブロック塀<sup>きけん</sup>や、曲<sup>べい</sup>がり角<sup>かど</sup>にカーブミラーがないところがあります。大阪の地震<sup>じしん</sup>では、ブロックがくずれていました。あと、高いブロック塀<sup>べい</sup>だと、向こうから車がきても見えません。

車がきたら、こわいと思うときがあります。そこで2つの質問<sup>しつもん</sup>をします。

1つ目は、小学校の通学路<sup>つうがくろ</sup>を点検して、危険なブロック塀<sup>きけん</sup>がないか、カーブミラー<sup>ひつよう</sup>が必要<sup>ひつよう</sup>なところはないかなどを調べてみてはどうでしょうか。

2つ目は、みんなが安全<sup>あんぜん</sup>に登校<sup>とうこう</sup>できるように、歩いている人にもよく見えるよ

うなカーブミラーを<sup>せっち</sup>設置してはどうでしょうか。

以上で、2番目の<sup>しつもん</sup>質問を終わります。

○議長（<sup>さがわあきお</sup>佐川秋夫君） 次に、<sup>ひのここな</sup>日野心愛議員、<sup>ごとうだんねが</sup>御登壇願います。

[2番 <sup>ひのここな</sup>日野心愛さん <sup>とうだん</sup>登壇]

○2番（<sup>ひのここな</sup>日野心愛さん） 議長

○議長（<sup>さがわあきお</sup>佐川秋夫君） <sup>ひのここな</sup>日野心愛議員

○2番（<sup>ひのここな</sup>日野心愛さん） <sup>ぎせき</sup>議席番号2番、Aグループ、伊予小学校、<sup>ひのここな</sup>日野心愛です。

<sup>わたし</sup>私からは、3番目の伊予市の<sup>しつもん</sup>暮らしについて質問します。伊予市では、小さい子どもは<sup>いりょうひ</sup>医療費が<sup>むりょう</sup>無料となっています。けれども、<sup>としよ</sup>お年寄りはお金<sup>はら</sup>を払わないといけません。<sup>としよ</sup>お年寄りが病院に行きやすくして、ずっと元気でいてくれるようにしてほしいです。そこで<sup>しつもん</sup>質問します。

<sup>としよ</sup>お年寄りの<sup>いりょうひ</sup>医療費についても、<sup>むりょう</sup>無料としてはどうでしょうか。そうすることで小さな子どもから<sup>としよ</sup>お年寄りまで、<sup>としよ</sup>暮らしやすい伊予市になると思いますし、伊予市以外に住んでいる人もこのまちに住んでみたいと思うようになるのではないのでしょうか。これからも、<sup>わか</sup>若い人もずっと伊予市から<sup>はな</sup>離れたくないと思うようなまちになってほしいです。そこで、みんなが<sup>えがお</sup>笑顔で明るくなれるようなまちづくりをしてほしいと思います。

以上で、Aグループの<sup>しつもん</sup>質問を終わります。<sup>とうべん</sup>答弁よろしく<sup>ねが</sup>願います。

○市長（<sup>たけちくにのり</sup>武智邦典君） 議長

○議長（<sup>さがわあきお</sup>佐川秋夫君） <sup>たけち</sup>武智市長

○市長（<sup>たけちくにのり</sup>武智邦典君） 議員の<sup>みな</sup>皆さん、<sup>あらた</sup>改めまして、おはようございます。

いつも以上に市長としても<sup>きんちょう</sup>緊張いたしておりますので、どうか議員の<sup>みなさま</sup>皆様におかれましては、お手<sup>てやわ</sup>柔らかかによろしく<sup>ねが</sup>お願いを<sup>もう</sup>申し上げ<sup>あ</sup>ます。

それでは、まず、Aグループの<sup>しつもん</sup>質問でございます。2番目の<sup>せいけ</sup>清家議員からの「<sup>つうがくろ</sup>通学路における<sup>せっち</sup>カーブミラーの設置」と3番目の<sup>ひの</sup>日野議員からの伊予市のくらしについて、<sup>わたし</sup>私のほうから<sup>とうべん</sup>答弁を<sup>のこ</sup>させていただき、<sup>きょういくちょう</sup>残りは<sup>とうべん</sup>教育長からの<sup>とうべん</sup>答弁といたします。

<sup>せいけ</sup>清家議員がおっしゃるとおり、<sup>やくわり</sup>カーブミラーの<sup>みとお</sup>役割は、<sup>こうさてん</sup>交差点など、<sup>じこ</sup>事故の<sup>はっせい</sup>発生の<sup>かのうせい</sup>可能性が高い<sup>ばしょ</sup>場所に<sup>せっち</sup>設置するものです。ただ、<sup>せっち</sup>カーブミラーを<sup>せっち</sup>設置しても、<sup>ぶぶん</sup>見えない<sup>かしの</sup>部分も<sup>かしの</sup>ありますので、<sup>かしの</sup>過信することなく<sup>かしの</sup>しっかりと立ち止まって、<sup>じょうきょう</sup>自分の<sup>かくにん</sup>目で<sup>じょうきょう</sup>状況を<sup>かくにん</sup>確認することが<sup>もつと</sup>最も<sup>もつと</sup>大切であるという<sup>もつと</sup>ことを<sup>わす</sup>忘れないで<sup>ぞん</sup>いただきたいと<sup>ぞん</sup>存じております。この<sup>ぞん</sup>考えのもと、<sup>ぞん</sup>現在伊予市では、<sup>いよ</sup>伊予<sup>こうつうあんぜんきょうかい</sup>交通安全協会という<sup>そしき</sup>組織と<sup>きょうりょく</sup>協力しながら、<sup>ようぼう</sup>要望の<sup>げんち</sup>あった<sup>げんち</sup>場所を<sup>げんち</sup>現地<sup>かくにん</sup>確認して<sup>せっち</sup>設置している<sup>せっち</sup>ところであり<sup>よさん</sup>ます。予算の<sup>つごう</sup>都合も<sup>みきわ</sup>あります<sup>みきわ</sup>けれども、<sup>みきわ</sup>見極<sup>せっち</sup>めて<sup>せっち</sup>設置している<sup>ごようぼう</sup>ことから、<sup>せっち</sup>御要望のとおり<sup>せっち</sup>設置<sup>せっち</sup>できていない<sup>せっち</sup>ところもある<sup>せっち</sup>かかもしれ<sup>せっち</sup>ませんが、<sup>じこぼうし</sup>事故防止<sup>じこぼうし</sup>につながる<sup>こうか</sup>効果のある<sup>こうか</sup>場所については、<sup>こうか</sup>なるべ

く早く設置<sup>せっち</sup>をしたいと考えておりますので、よろしくお願<sup>ねが</sup>いいたします。

以上、答弁<sup>とうべん</sup>といたします。

続きまして、日野議員<sup>ひの</sup>からの伊予市の暮らしについて、御質問<sup>ごしつもん</sup>をいただきましたので、答弁<sup>とうべん</sup>をもうあ<sup>あ</sup>げます。

まず、なぜ、小さい子どもの医療費<sup>いりょうひ ぶりょう</sup>を無料<sup>むりょう</sup>としているかについて、触<sup>ふ</sup>れてみたいと思います。それは、15歳<sup>さい</sup>までの皆<sup>みな</sup>さんの病<sup>びょう</sup>気<sup>き</sup>を早期<sup>そうき</sup>に見<sup>み</sup>つけて、そして治療<sup>ちりょう</sup>をすることで、健康<sup>けんこう</sup>に過<sup>す</sup>ぎてもらいたいからです。そうすることで、保護者<sup>ほごしや</sup>の経済<sup>けいざい</sup>的な負担<sup>ふたん</sup>を少<sup>すく</sup>なくし、皆<sup>みな</sup>さんの学校生活<sup>がっこうせいかつ</sup>に役<sup>やく</sup>立<sup>た</sup>てたいという思<sup>し</sup>いから、制度<sup>せいど</sup>をつくったわけなのであります。

お年寄<sup>としより</sup>りの医療費<sup>いりょうひ ぶりょう</sup>を無料<sup>むりょう</sup>としてはどうかという御提<sup>ごてい</sup>案<sup>あん</sup>をいただきました。

実<sup>じつ</sup>は、以前<sup>いぜん</sup>に、70歳<sup>さい</sup>以上<sup>いじょう</sup>のお年寄<sup>としより</sup>りも無料<sup>むりょう</sup>の時<sup>とき</sup>がありました。皆<sup>みな</sup>さんもお聞<sup>き</sup>きたことがあろうと思<sup>し</sup>いますけれども、「少<sup>しょう</sup>子<sup>し</sup>高<sup>こう</sup>齡<sup>れい</sup>化<sup>か</sup>」が日本<sup>にっぽん</sup>の今<sup>いま</sup>の状<sup>じょう</sup>況<sup>きやう</sup>であります。それは、生まれてくる子ども<sup>こども</sup>の数<sup>かず</sup>が、ど<sup>ど</sup>ん<sup>ど</sup>ん少<sup>すく</sup>なくな<sup>な</sup>り、世<sup>せ</sup>界<sup>かい</sup>的<sup>てき</sup>にもトッ<sup>と</sup>プ<sup>ぷ</sup>ク<sup>く</sup>ラ<sup>ら</sup>ス<sup>す</sup>の長<sup>ちやう</sup>寿<sup>じゆ</sup>、つ<sup>つ</sup>ま<sup>ま</sup>りお年寄<sup>としよ</sup>りの長<sup>なが</sup>生<sup>い</sup>きによる老<sup>らう</sup>人<sup>にん</sup>の数<sup>かず</sup>がど<sup>ど</sup>ん<sup>ど</sup>ん増<sup>ま</sup>えてきたこと<sup>こと</sup>から、国<sup>くに</sup>の財<sup>ざい</sup>政<sup>せい</sup>に問<sup>もん</sup>題<sup>だい</sup>が起<sup>お</sup>きま<sup>ま</sup>したので、現<sup>げん</sup>在<sup>ざい</sup>の医<sup>い</sup>療<sup>りょう</sup>費<sup>ひ</sup>を支<sup>し</sup>払<sup>は</sup>つてもら<sup>ら</sup>う仕<sup>しく</sup>組<sup>み</sup>に変わ<sup>か</sup>わってき<sup>き</sup>ました。

これからの日本<sup>にっぽん</sup>を背<sup>せ</sup>負<sup>お</sup>ってい<sup>い</sup>く若<sup>わか</sup>い世<sup>せ</sup>代<sup>だい</sup>、つ<sup>つ</sup>ま<sup>ま</sup>り皆<sup>みな</sup>さん方<sup>かた</sup>が将<sup>しょう</sup>来<sup>らい</sup>、増<sup>ま</sup>え続<sup>つ</sup>ける老<sup>らう</sup>人<sup>にん</sup>を税<sup>ぜい</sup>金<sup>きん</sup>、ま<sup>ま</sup>た年<sup>ねん</sup>金<sup>きん</sup>、医<sup>い</sup>療<sup>りょう</sup>保<sup>ほ</sup>険<sup>けん</sup>な<sup>な</sup>の社<sup>しゃ</sup>会<sup>かい</sup>保<sup>ほ</sup>障<sup>しょう</sup>制<sup>せい</sup>度<sup>ど</sup>の中<sup>ちゆう</sup>で間<sup>かん</sup>接<sup>せつ</sup>的<sup>てき</sup>に支<sup>さ</sup>え続<sup>つ</sup>けること<sup>こと</sup>は、本<sup>ほん</sup>当<sup>とう</sup>に大<sup>だい</sup>変<sup>へん</sup>なこ<sup>こ</sup>とで<sup>で</sup>あ<sup>あ</sup>ります。お年寄<sup>としよ</sup>りも、必<sup>ひつ</sup>要<sup>よう</sup>なサ<sup>さ</sup>ー<sup>う</sup>ビ<sup>い</sup>ス<sup>す</sup>を受<sup>う</sup>ける



ためには、それに見合った負担もお願いをしなくてはなりません。確かに、医療費が無料となることがくらしやすいという考え方もありますけれども、今の時代、子どもからお年寄りまで、市民の皆さんが、病気にならないように、規則正しい食生活と運動、毎日の健康管理に努め、元気でいきいきとした生活を送ることが、大事な時代になったということではないでしょうか。

よろしくお願いをいたしまして、以上答弁といたします。

○教育長（渡邊博隆君） 議長

○議長（佐川秋夫君） 渡邊教育長

○教育長（渡邊博隆君） 1点目のすべらない廊下、すべらない体育館についてですが、学校の安全確保は重要な課題です。日常的に管理点検は行っており、修繕が必要な場合には、その緊急性などから優先順位を決めて取り組んでいくところです。廊下や体育館につきましても、その中で対応していく必要があると思っています。

次に、2点目の通学路についてですが、今年6月に発生した大阪府北部地震では、小学校4年生の女の子がブロック塀の下敷きとなって死亡するという、痛ましい事故が起きました。伊予市でも、この事故を教訓に小中学校にあるブロック塀や通学路にあるブロック塀について調査を行ったところです。今後、小中学校にあるブロック塀の改修や、児童の皆さんへ、安全について適切に指導していきたいと考えているところです。

以上<sup>とうべん</sup>答弁といたします。

○教育委員会事務局長（<sup>つるおかまさなお</sup>靄岡正直君） 議長

○議長（<sup>さがわあきお</sup>佐川秋夫君） <sup>つるおか</sup>靄岡教育委員会事務局長

○教育委員会事務局長（<sup>つるおかまさなお</sup>靄岡正直君） <sup>きょういくちょうとうべん</sup>教育長<sup>ほそく</sup>答弁の補足をいたします。

はじめに、1点目のすべらない<sup>ろうか</sup>廊下、すべらない<sup>たいいくかん</sup>体育館についてですが、まず、各学校のすべり<sup>ぐあい</sup>具合については、日常的<sup>にちじょうてき</sup>に学校において<sup>かんりてんけん</sup>管理点検を行っていますが、その中で<sup>きんきゆうてき</sup>緊急的<sup>しゅうぜん</sup>な修繕<sup>ひつようせい</sup>の必要性がある場合は、<sup>ばあい</sup>教育<sup>きょういくいんかい</sup>委員会<sup>ほうこく</sup>に報告がくるようになっています。そして<sup>ないよう</sup>内容を吟味して、<sup>ぎんみ</sup>必要があれば<sup>ひつよう</sup>あれば<sup>しゅうぜん</sup>修繕を行います。

<sup>きんきゆうてき</sup>緊急的<sup>ひつようせい</sup>な必要性が低い場合は、<sup>にちじょうてき</sup>日常的に<sup>ちゅうせいせんざい</sup>中性洗剤を水で<sup>うす</sup>薄めて、<sup>ざうきん</sup>雑巾を固く<sup>しば</sup>絞って<sup>ふ</sup>拭いた後に、さらにカラ<sup>ぶ</sup>拭きをするなどの<sup>たいおう</sup>対応をこまめに行うようお願いしたいと思います。もし、特別な<sup>ゆか</sup>床をつくった場合に、<sup>しゅもく</sup>種目によっては<sup>ししょう</sup>支障が出る<sup>きょうぎ</sup>競技や、今以上に<sup>むずか</sup>管理が難しくなる場合がありますので、<sup>つうじょう</sup>通常の<sup>きじゆん</sup>基準に<sup>もと</sup>基づいた<sup>ゆかめん</sup>床面をつくるようになります。

2番目のシューズを滑らないものに変えてはどうか、3番目の<sup>ふつう</sup>普通の<sup>うんどうぐつ</sup>運動靴を使うようにしてはどうかとの<sup>ていあん</sup>提案につきましては、最初1番目の<sup>ふ</sup>対応を踏まえまして、なお、必要に応じて学校と<sup>そうだん</sup>相談していきたいと思います。

次に、2点目の<sup>つうがくろ</sup>通学路についてですが、毎年、<sup>つうがくろ</sup>通学路<sup>てんけん</sup>点検を実施し、<sup>おも</sup>主に<sup>こうつう</sup>交通安全について、<sup>あんぜん</sup>学校、<sup>けいさつ</sup>P T A、<sup>けいさつ</sup>警察、<sup>どうろかんりしや</sup>市や県の<sup>きけん</sup>道路管理者などの<sup>かしょ</sup>関係者で<sup>きけん</sup>危険箇所

を点検し、対策を協議し、対応してきています。カーブミラーについて特別に調査したことはありませんが、通学路点検の中で御意見をいただいた箇所もあり、できる限り対応をしていきたいと思ひます。通学路にあるブロック塀については、大阪の地震での事故を受け、7月に小学校で調査を実施したところでは、調査した結果から、危険な所については、児童の皆さんにお知らせをしていきたいと思ひます。

以上、答弁といたします。

○議長（佐川秋夫君） 答弁が終わりました。

再質問を受けたいと思ひます。何かわかりにくいところがあったと思へば、

再質問を受けたいと思ひます。ありませんか。

小林優介議員。

〔5番 小林優介君 登壇〕

○5番（小林優介君） 議長

○議長（佐川秋夫君） 小林優介議員

○5番（小林優介君） 議席番号5番、Aグループリーダー、郡中小学校、小林優介です。

再質問はありませんが、最後に子ども議会に参加しての感想を言ひます。

グループの皆さんと伊予市のことについて話し合ひ、少しの時間でまとめる

ことができました。いい体験ができたと思ひます。また、議員さんからも質問の

つくり方や質問をするときの心構えなどのアドバイスをもらい、心強かったです。ありがとうございました。

これで、Aグループの一般質問を終わります。

○議長（佐川秋夫君） ありがとうございます。

以上で、Aグループの質問を終わります。続いて、Bグループに参ります。

グループリーダー、佳山海月議員、御登壇願います。

〔8番 佳山海月君 登壇〕

○8番（佳山海月君） 議長

○議長（佐川秋夫君） 佳山海月議員

○8番（佳山海月君） 議席番号8番、佳山海月です。

私たちのグループでは、伊予市文化交流センターのことや小・中学校のエアコン設置など、7つの質問が出されました。その質問について、みんなで話し合った結果、4つのテーマにしばって今回質問させていただきます。

これから順番に、一人1問ずつ質問させていただきますので、市長さんをはじめ、市役所職員の皆さんに御答弁をよろしく願います。

○議長（佐川秋夫君） 次に、山口陽央議員、御登壇願います。

〔6番 山口陽央君 登壇〕

○6番（山口陽央君） 議長

○議長（佐川秋夫君） 山口陽央議員

○6番（山口陽央君）<sup>やまぐちあきひろ</sup> 議席番号6番、Bグループ、北山崎小学校、山口陽央<sup>やまぐちあきひろ</sup>です。

まず、伊予市文化交<sup>ぶんかこうりゅう</sup>流センターについて、お聞きします。

平成31年の夏に伊予市文化交<sup>ぶんかこうりゅう</sup>流センターが開館<sup>かいかん</sup>する予定です。施設も新しくなり、パソコンコーナーが新設<sup>しんせつ</sup>され、本も増えるなど、とても楽しみにしています。さて、松山の学校に通っている兄から教えてもらったのですが、松山市青少年センターには「Eカフェ」というものがあるそうです。「Eカフェ」はロビーの一角<sup>いっかく</sup>に設置<sup>せっち</sup>されており、そこには外国人スタッフ<sup>たいき</sup>が待機し、青少年が英語文化にふれる<sup>きかい</sup>機会をつくっています。勉強をしに来たり、スポーツを楽しみに来たりする学生に<sup>きがる</sup>気軽に話しかけ、英会話を楽しみながらカードゲームをしたりお茶を飲んだりできます。伊予市文化交<sup>ぶんかこうりゅう</sup>流センターにもそのようなコーナーがあれば子どもたちだけでなく、大人も英語にふれる<sup>きかい</sup>機会ができるのではないかと思います。毎日ではなくても長期休暇中にALTの先生の可能な時間だけでも来てもらってはどうか。よろしくお願ひします。

○議長（佐川秋夫君）<sup>さがわあきお</sup> 次に、福田匡志<sup>ふくだまさし</sup>議員、御登壇<sup>ごとうだんねが</sup>願ひします。

[9番 福田匡志君<sup>ふくだまさし</sup> 登壇<sup>とうだん</sup>]

○9番（福田匡志君）<sup>ふくだまさし</sup> 議長

○議長（佐川秋夫君）<sup>さがわあきお</sup> 福田匡志<sup>ふくだまさし</sup>議員

○9番（福田匡志君）<sup>ふくだまさし</sup> 議席番号9番、Bグループ、北山崎小学校、福田匡志<sup>ふくだまさし</sup>です。

小中学校にエアコン設置<sup>せっち</sup>についてお聞きします。

僕<sup>ぼく</sup>たちが通っている北山崎小学校には、教室に扇風機<sup>せんふうき</sup>が1台しかなくエアコンはありません。全国のニュースでも最近報道<sup>ほうどう</sup>されているように、今年の夏はこれまでにない猛暑<sup>もうしょ</sup>で、熱中症<sup>ねっちゅうしょう</sup>で亡くなる方や病院に運ばれる方が多いというニュースをよく聞きます。北山崎小学校でも、教室が暑くて気分が悪くなったり、保健室に行く子が多いです。

調べてみると、全国の都道府県で、愛媛県の公立学校のエアコン設置率<sup>せっちりつ</sup>は約5.9%で、全国で41位ということでした。逆に隣<sup>となり</sup>の香川県は全国2位で、設置率<sup>せっちりつ</sup>は97.7%ということです。なぜ、同じ四国なのにこれだけ差があるのでしょうか。今は、とても暑くて勉強にも集中ができないばかりか、それを我慢<sup>がまん</sup>して熱中症<sup>ねっちゅうしょう</sup>にもなりそうです。聞いてみると、市役所の市長室などには、エアコンはついていないのに、小中学校にはなぜエアコンがついていないのでしょうか。はやくエアコンをつけてほしいです。よろしくお願ひします。

○議長<sup>さかわあきお</sup>（佐川秋夫君） 次<sup>ひのせいりゅう</sup>に、日野誠竜議員<sup>ごとうだんねが</sup>、御登壇願ひします。

〔7番<sup>ひのせいりゅう</sup> 日野誠竜君<sup>とうだん</sup> 登壇〕

○7番<sup>ひのせいりゅう</sup>（日野誠竜君） 議長

○議長<sup>さかわあきお</sup>（佐川秋夫君） 日野誠竜議員<sup>ひのせいりゅう</sup>

○7番<sup>ひのせいりゅう</sup>（日野誠竜君） 議席番号7番、Bグループ、北山崎小学校の日野誠竜<sup>ひのせいりゅう</sup>です。

伊予市の人口が増えるようなまちづくりをということで、これから3つの

質問をします。

まず1問目、北山崎<sup>ちいさ</sup>地域は家が建てられない場所が多いとお父さんから聞いたのですが、どうして家が建てられない場所があるのでしょうか。家を多く建てられるようにしたら、そこに住む人も増えて伊予市の人口も増えると思います。

次に2問目、伊予市にしかない学校をつくってほしいのです。たとえば、学校で<sup>にがて</sup>苦手な<sup>ふくしゅう</sup>教科を<sup>かんきょう</sup>復習できる環境をつくったり、小さいころからいろいろなスポーツを<sup>けいけん</sup>経験して、自分に合ったスポーツを見つけることができる学校です。

最後に3問目、安心して<sup>ともばたら</sup>共働きができることが<sup>だいじ</sup>大事だと思います。小さな子どもを預けることのできる<sup>しせつ</sup>施設は足りていますか。

以上の3つです。よろしくお願ひします。

○議長（佐川秋夫君） 次に、<sup>たにもとみつ き</sup>谷本光希議員、<sup>ごとうだんねが</sup>御登壇願ひします。

[10番 <sup>たにもとみつ き</sup>谷本光希君 <sup>とうだん</sup>登壇]

○10番（<sup>たにもとみつ き</sup>谷本光希君） 議長

○議長（<sup>さがわあきお</sup>佐川秋夫君） <sup>たにもとみつ き</sup>谷本光希議員

○10番（<sup>たにもとみつ き</sup>谷本光希君） <sup>ぎせき</sup>議席番号10番、Bグループ、北山崎小学校、<sup>たにもとみつ き</sup>谷本光希です。

最後の<sup>しつもん</sup>質問です。西日本<sup>ごうう</sup>豪雨の<sup>ひさいち</sup>被災地にどのような<sup>しえん</sup>支援をしましたか。

今回起こった<sup>ごううひがい</sup>豪雨被害に対して、伊予市としてどのような<sup>しえん</sup>支援をしましたか。

また、各地域<sup>かくちいきじむしょ</sup>事務所も何か<sup>しえん</sup>支援しましたか。支援した内容を教えてください。また、伊予市の<sup>ひがい</sup>被害はどれくらいの<sup>ひがい</sup>被害があったんですか。僕たちにわかりやすく

教えてください。よろしくお願いします。

これで、Bグループの<sup>しつもん</sup>質問を終わります。<sup>とうべん</sup>答弁をお願いします。

○議長（<sup>さがわあきお</sup>佐川秋夫君） 武智市長

○市長（<sup>たけちくにのり</sup>武智邦典君） Bグループの日野議員からの伊予市の人口が増えるようなまちづくりに関する<sup>ごしつもん</sup>御質問に、<sup>とうべん</sup>答弁いたします。

まず、北山崎<sup>ちいき</sup>地域には家が建てられない場所があると問われました。現在、日本の国全体で<sup>としけいかくほう</sup>都市計画法という<sup>ほうりつ</sup>法律で<sup>てきせい</sup>土地を適正な目的に使うよう<sup>ちいき</sup>地域が決められています。これを<sup>としけいかくくいき</sup>都市計画区域と言います。<sup>としけいかくくいき</sup>都市計画区域には2つの<sup>くいき</sup>区域があって、一つは、家や商店・工場などが建てられる<sup>ちいき</sup>地域で<sup>しがいかくいき</sup>市街化区域と言います。もう一つは、主に田んぼや畑などの農地を守っていく<sup>ちいき</sup>地域で<sup>しがいかちょうせいぐいき</sup>市街化調整区域と言います。

この<sup>ほうりつ</sup>法律の仕組みは、伊予市にも<sup>てきよう</sup>適用されていて、<sup>ごしつもん</sup>御質問の北山崎地区は<sup>しがいかちょうせいぐいき</sup>市街化調整区域であるため、きれいに整備された田んぼや畑が多い地区とされています。この<sup>ほうりつ</sup>法律の目的は、土地の使い方<sup>いってい</sup>に一定の決まりをつくっていないと、道路や水路の<sup>せいび</sup>整備にたくさんのお金がかかってしまうからであります。このような理由で家を多く建てることができないのであります。

以上<sup>とうべん</sup>答弁とさせていただきます。

次に、3点目の日野議員からの<sup>ともばたら</sup>安心して共働きができるように、小さな子どもを<sup>あず</sup>預けることができる<sup>しせつ</sup>施設は足りていますかとの<sup>ごしつもん</sup>御質問ですが、伊予市では、



ともばたら 共働きのほうが小さな子どもを預けられる施設として、保育所と放課後児童クラブを設けています。まず、公立の保育所は市内に9カ所ありまして、それぞれの保育所には、最高何人まで預かることができるかという定員という人数が決まられています。現在、この定員いっぱいまでになっている保育所はありません。

それなのに、今伊予市では待機児童という、保護者は保育所に子どもを預けたいのに預かってもらえない子どもたちがいます。保育所の数は足りているのに、なぜ、待機児童がいるのかと言いますと、子どもたちを預かってみってくれる保育士の先生の数が足りていないことが原因です。それを解決するために、10月から小規模保育という保育所と同じような施設を設けることにしました。もう一つの施設である放課後児童クラブは、伊予市に13カ所あって、伊予小学校の高学年の児童以外のほとんどの子どもたちは、入所できている状況です。

これからも、共働きの保護者の皆さんが安心して子育てと仕事の両立ができるように、学校の先生や地域の皆さんとも相談しながら、放課後児童クラブができる場所を見つけ、希望する子どもたちが全員入所できるように努力をしまいる所存であります。

以上、答弁いたします。

次に、谷本議員の西日本豪雨の被災地にどのような支援をしましたかについて、お答えします。

7月6日から8日に降った大雨では、西日本地域では大きな被害が出ていま

す。愛媛県内では、南予<sup>なんよちいき</sup>地域を中心に、川があふれるなどして、道路が通れなかつたり、住宅<sup>じゅうたく</sup>が壊<sup>こわ</sup>れたりしています。伊予市も農業用の道路などが壊<sup>こわ</sup>れている場所もありますが、被害<sup>ひがい</sup>が大きい地域<sup>ちいき</sup>のお手伝い<sup>てつだ</sup>をしようということで、大洲市<sup>おおずし</sup>や宇和島市<sup>うわじまし</sup>、西予市<sup>せいよし</sup>の応援<sup>おうえん</sup>をしています。

大洲市<sup>おおずし</sup>では、水が出なかったところに給水車<sup>きゅうすいしゃ</sup>とって、トラックにタンクを積<sup>つ</sup>んだ車で水を運びましたし、ごみを集めたり、住宅<sup>じゅうたく</sup>に水が入ったところを消毒<sup>しょうどく</sup>したりしました。

宇和島市<sup>うわじまし</sup>では保健師<sup>ほけんし</sup>さんがお家<sup>うち</sup>を回って、体の具合<sup>ぐあい</sup>が悪いところはないですかというような聞き取りをいたしました。

西予市<sup>せいよし</sup>では、今でも水に浸<sup>つ</sup>かったお家<sup>うち</sup>の被害<sup>ひがい</sup>状況<sup>じょうきょう</sup>調査<sup>ちゆうさ</sup>などを行っています。

7月9日から8月10日までに延<sup>の</sup>べ108人の職員<sup>しやくいん</sup>を派遣<sup>はけん</sup>して被災地<sup>ひさいち</sup>を支援<sup>しえん</sup>することにしています。被害<sup>ひがい</sup>の大きかった地域<sup>ちいき</sup>に住<sup>す</sup>む皆さんが、一日も早く、大雨が降<sup>ふ</sup>る前の生活<sup>せいかつ</sup>に戻<sup>もど</sup>れるように、少しではありますけれども、これからも応援<sup>おうえん</sup>していく予定<sup>よすん</sup>であります。

以上、答弁<sup>とうべん</sup>とします。

次に、2番目の被害<sup>ひがい</sup>についてですが、道路<sup>かせん</sup>、河川<sup>のうぎょうようしせつ</sup>、農業用施設<sup>りんぎょうようしせつ</sup>、林業用施設<sup>ぎょこうしせつ</sup>、漁港施設<sup>じゅんぼん</sup>の順番<sup>じゅんぱん</sup>にお答えをしていきます。

道路は、それぞれ管理する機関<sup>きかん</sup>によって責任<sup>せきにん</sup>がわかれます。谷本議員も聞いたことがあろうかと思えますけれども、国道<sup>こくどう</sup>、県道<sup>けんどう</sup>、市道<sup>しどう</sup>、高速道路<sup>こうそくどうろ</sup>という呼び方<sup>よ</sup>かた

でわかれています。その中で、国・県などの被害は調査中であるため、伊予市が管理する市道の被害で申し上げますと被害箇所数は198カ所、被害額は2億8,800万円です。

次に、伊予市が管理する河川での被害は74カ所、被害額で1億820万円です。

農業用施設の被害は農道、農道橋、水路、農業用水を取水するための頭首工、農地などの総数で244カ所、被害額で2億6,640万円です。

林業用施設の被害としては31カ所で被害額は4億5,150万円です。

漁港施設の被害としては2カ所で河川から流れ出た堆積土砂による被害額は6,200万円です。

これらの被害を合計いたしますと箇所総数で549カ所、被害総額で11億7,610万円となっております。その他として、個人農家の被害として稲作、みかん、キウイ、野菜などの被害が9施設、8.1ヘクタールでありまして、被害額は1,670万9,000円が別途あることを報告して答弁いたします。

○議長（佐川秋夫君） 渡邊教育長

○教育長（渡邊博隆君） 山口議員の伊予市文化交流センターについての御質問に私のほうから答弁いたします。

現在、建設中の伊予市文化交流センターは、御案内のとおり平成31年8月に図書館・地域交流館がプレオープンし、平成32年4月には、駐車場も完成し、文化センターも含め当センターがグランドオープンいたします。

当センターは、「学び はぐくみつながる 出会いのひろば」を基本理念に「学  
び・体験を育む施設、出会いと交流 がにぎわいを生む施設、感動が心を豊かに  
する施設、まちの魅力がひろがる施設」を目指して参ります。議員御指摘の松山  
市青少年センターの「Eカフェ」のように、本センターにも「伊予カフェ」と  
いう場所が建物1階にできます。その運営方法については、今後検討して参らな  
ければなりません。本センターが新たな拠点として市内小中・高校の児童生徒  
の皆さん、市民が広く活用しながら、地域の魅力である伊予市らしさを発見・  
創造及び継承し、その賑わいが人と人・地域と地域、さらにはグローバル化を  
目指した施設となるよう努めて参りたいと思います。

以上答弁といたします。

○教育委員会事務局長（つるおかまさなお 鶴岡正直君） 議長

○議長（さがわあきお 佐川秋夫君） つるおか 鶴岡教育委員会事務局長

○教育委員会事務局長（つるおかまさなお 鶴岡正直君） 伊予市文化交 流センターについて補足  
いたします。

本センターに建設中の「伊予カフェ」の運営方法につきましては、本センター  
内にできます図書館・文化ホール・地域交 流の役割もあるので、バランスをと  
りながら、外国語や外国の文化に触れ合う取り組みも含めて、検討して参りたい  
と思います。

ALTの先生については、契約によって、仕事の内容が決まっているため難

しいのが現状でございます。今後、海外の文化を知ることで、<sup>ちいき</sup>地域や日本の文化を見つめ直すよいきっかけにもつながると考えますので、<sup>けんとう</sup>検討して<sup>まい</sup>参りたいと思います。

以上、<sup>とうべん</sup>答弁といたします。

○教育長（<sup>わたなべひろたか</sup>渡邊博隆君） 議長

○議長（<sup>さがわあきお</sup>佐川秋夫君）<sup>わたなべ</sup>渡邊教育長

○教育長（<sup>わたなべひろたか</sup>渡邊博隆君） 次に、<sup>せっち</sup>福田議員の小中学校にエアコン設置をについてですが、現在、市内の小中学校には、パソコン教室や保健室、職員室などにエアコンが<sup>せっち</sup>設置されております。これまでは、平成27年度に<sup>ようぼう</sup>要望のあった教室へ<sup>てんじょう</sup>天井に<sup>こてい</sup>固定して使用する<sup>せんぶうき</sup>扇風機（<sup>せん</sup>サイクル扇）を<sup>せっち</sup>設置するなどして、暑さに対応しようと考えてきました。ところが今年の夏は<sup>いちだん</sup>一段と<sup>きび</sup>厳しく、全国各地で最高気温が<sup>こうしん</sup>更新されるなど、暑さが健康な人の生命までも<sup>おびや</sup>脅かす<sup>じたい</sup>事態となっております。

こうした<sup>じょうきょう</sup>状況を<sup>ふ</sup>踏まえて伊予市では、<sup>ざいせいじょうきょう</sup>財政状況の<sup>きび</sup>厳しい中ではありますが、<sup>じょうほう</sup>最新の<sup>ゆうこう</sup>情報を<sup>しゅだん</sup>キャッチしながら、<sup>かつよう</sup>最も<sup>ぜんてい</sup>有効な手段を活用することを前提に、エアコン<sup>せっち</sup>設置についての<sup>かのうせい</sup>可能性を<sup>さぐ</sup>探って<sup>まい</sup>参りたいと考えています。

以上、<sup>とうべん</sup>答弁といたします。

○教育委員会事務局長（<sup>つるおかまさなお</sup>鶴岡正直君） 議長

○議長（<sup>さがわあきお</sup>佐川秋夫君）<sup>つるおか</sup>鶴岡教育委員会事務局長

○教育委員会事務局長（<sup>つるおかまさなお</sup>靄岡正直君） 3点目の日野議員の2番目、伊予市にしない学校をつくってほしいということについてでございます。

伊予市には、現在小学校が9校、中学校が4校あります。その中で、<sup>とくしよく</sup>特色ある学校の一つとして、<sup>みどり</sup>翠小学校があげられます。平成23年度から、<sup>こうくがい</sup>校区外の通学を認め、<sup>みと</sup>今年は全校児童22名のうち10名が<sup>こうくがい</sup>校区外から通学しています。また、<sup>か</sup>ほたるが飛び交う豊かな自然や、<sup>ちく</sup>築86年、県内でもっとも古いという木造校舎等の<sup>みりよく</sup>魅力もあり、<sup>いじゅう</sup>県外から家族で移住し、がんばっている子どもたちもいます。学校は、<sup>がっこうきょういくほう</sup>学校教育法という<sup>ほうりつ</sup>法律できめられた内容にしたがってつくられ、運営されていますので、今の学習内容を大きく変えたり、<sup>せんもん</sup>スポーツ専門の学校のような今と全く<sup>ちが</sup>違った学校をつくったりすることはできません。

したがって、先に紹介した<sup>みどり</sup>翠小学校のように、現在の小学校、中学校がそれぞれの特色を生かし、今よりもっと<sup>みりよく</sup>魅力ある学校となることが一番だと考えます。小中学生の<sup>みな</sup>皆さんも、先生方や<sup>ちいき</sup>保護者、地域の方とともに力を合わせ、こんな学校に通いたいと思える学校づくりをいっしょに<sup>めざ</sup>目指してほしいと思います。

以上、<sup>とうべん</sup>答弁いたします。

○議長（<sup>さがわあきお</sup>佐川秋夫君） 以上で全部の<sup>とうべん</sup>答弁が終わりました。

何かわかりにくかったところ、<sup>さいしつもん</sup>再質問受けたいと思います。ございませんか。

<sup>よしやまみづき</sup>佳山海月議員。

[8番 <sup>よしやまみづき</sup>佳山海月君 <sup>とうだん</sup>登壇]

○8番（佳山海月君） 議長

○議長（佐川秋夫君） 佳山海月議員

○8番（佳山海月君） 議席番号8番、Bグループリーダー、佳山海月です。

本日は、僕たちの質問に対して、とてもわかりやすく、御丁寧にお答えいただきまして、ありがとうございました。この2日間、子ども議会に参加させてもらって、市の仕事や議員さんのお仕事を実際に体験させてもらって、僕たちのまちな将来のことが、このような形で決められているんだと大変勉強になりました。

本日は、このような体験をさせてもらって、本当にありがとうございました。

○議長（佐川秋夫君） 以上で、Bグループの質問を終わります。

ここで、暫時休憩をいたします。

午前10時11分 休憩

午前10時20分 再開

○議長（佐川秋夫君） 再開いたします。

続いて、Cグループに参ります。グループリーダー、三好心渚議員、御登壇願います。

[11番 三好心渚さん 登壇]

○11番（三好心渚さん） 議長

○議長（佐川秋夫君） 三好心渚議員

○11番（三好心渚さん） 議席番号11番、Cグループリーダー、郡中小学校 三好

こころな  
心渚です。

わたし  
私たちCグループでは、伊予市に住むわたしのくらしがもっと豊かになる  
ように、観光、給食センター、伊予市の特色、福祉、環境、公園、病院、人口  
といったことについて、それぞれがアイデアをだし、話し合いました。

今日は、そのうち4つのテーマについて質問したいと思います。よろしくお願  
いします。

○議長（佐川秋夫君） 次に、両門悠希議員、御登壇願います。

[15番 両門悠希君 登壇]

○15番（両門悠希君） 議長

○議長（佐川秋夫君） 両門悠希議員

○15番（両門悠希君） 議席番号15番、Cグループ、郡中小学校、両門悠希で  
す。

ぼく  
僕からは1番目の伊予市の特色のアピールについて質問します。

わたし  
私は、「伊予市といえば〇〇(まるまる)」というものを増やしてほしいと思  
います。わたしのグループでは、伊予市にしかないものを話し合いました。その  
中で出てきたのは、ビワやかつおぶし、クリなどの食べ物や、五色浜、谷上山の  
自然、稲荷神社などの建物でした。これら伊予市にしかないものを、もっと伊予  
市以外の人に知ってもらうには、どのようにすればよいでしょうか。食べ物のこと  
では、生産量のアップに努力することや、伊予市以外の人に買ってもらう時に、  
伊予市で採れたことがわかるシールを貼ったり、書いておいたりすることを考



えました。このこと<sup>かん</sup>に関し、今の取り組みやこれからの方法について教えてください。よろしくお願いいたします。

以上で1番目<sup>しつもん</sup>の質問を終わります。

○議長（佐川秋夫君） 次に、尾上和洋議員、御登壇願います。

[13番 尾上和洋君 登壇]

○13番（尾上和洋君） 議長

○議長（佐川秋夫君） 尾上和洋議員

○13番（尾上和洋君） 議席番号13番、Cグループ、伊予小学校、尾上和洋です。

僕からは2番目の安全な環境<sup>かんきょう</sup>づくりについて質問<sup>しつもん</sup>します。

いま、僕の近く<sup>ぼく</sup>の川には木や草がいっぱい生えており、時々<sup>ときどき</sup>ごみも見かけます。

大雨<sup>ふ</sup>が降ったとき、上流<sup>じょうりゅう</sup>の木が橋に引っかけたのをきっかけに、川の水が

氾濫<sup>はんらん</sup>するかもしれません。草木<sup>くさき</sup>を切ってほしいと思います。道路では、歩道<sup>ほどう</sup>に草

がたくさん生えているので、伊予市に住んでいる皆さん<sup>みな</sup>が少しずつ草抜き<sup>くさぬ</sup>をす

るときれいになると思います。一斉<sup>いつせい</sup>に掃除<sup>そうじ</sup>ができる機会<sup>きかい</sup>をつくれなんでしょう

か。

そのほか、日ごろ使っている道路<sup>せま</sup>が狭いと感じています。車が最低<sup>さいてい</sup>1台通れる

ぐらいの幅<sup>はば</sup>がほしいと思います。また、学校への行き帰りで歩きやすい道をつく

ってほしいと思います。環境<sup>かんきょう</sup>のことを考えれば、水素<sup>すいそ</sup>で走る車が増えてほしい

です。そのために伊予市でスタンドを増やせないかと思っています。

以上のことについて御回答くださいますようお願い申し上げます。

○議長（佐川秋夫君） 次に、西岡豪快議員、御登壇願います。

[14番 西岡豪快君 登壇]

○14番（西岡豪快君） 議長

○議長（佐川秋夫君） 西岡豪快議員

○14番（西岡豪快君） 議席番号14番、Cグループ、郡中小学校、西岡豪快です。

僕からは3番目のレジャー施設の整備について質問します。

今、伊予市には、ほかのまちの人も訪れて、みんなが遊ぶような施設が少ないと思います。グループのみんなで話し合ったところ、ディズニーランドやレオマワールドにも負けない、次のような施設を思いつきました。

1つの施設の中に、ジェットコースターや水族館、ゲームセンターやホテルをつくります。また、室内プールの横では冬にスケートが楽しめるようにリンクをつくります。

施設までつながる道路では、車が走ると音楽が聞こえてくるようにし、それぞれの家から施設までは無人の乗り物が迎えにきてくれるようにします。このような、入口から出口までまるごと楽しめる施設をつくれませんか。具体的な場所としては、ウェルピア伊予やしおさい公園の近くを考えています。

このようなアイデアについて、考えをお聞かせください。

以上で3番目の質問を終わります。

○議長（佐川秋夫君） 次に、渡邊愛良議員、御登壇願います。

[12番 渡邊愛良君 登壇]

○12番（渡邊愛良君） 議長

○議長（佐川秋夫君） 渡邊愛良議員

○12番（渡邊愛良君） 議席番号12番、Cグループ、伊予小学校、渡邊愛良です。

私からは4番目の海イベントの開催について質問します。

先ほどの質問とも関係しますが、今、伊予市には、私たちやほかのまちの人が訪れて楽しめるイベントが少ないと感じています。

特に伊予市のシンボルである五色浜で、今までのような海水浴だけではない、釣りや、潮干狩りを浜辺で楽しんだり、バナナボートやジェットスキーに乗ったり、水中アスレチックを楽しんだりできるようなイベントを開き、多くの人に集まってもらうことで、みんなの笑顔がもっと増えるように思います。このアイデアについて、御回答くださいますようお願い申し上げます。

以上でCグループの質問を終わります。答弁よろしく願います。

○議長（佐川秋夫君） 武智市長

○市長（武智邦典君） Cグループ1点目、両門議員の伊予市の特色のアピールについての御質問に御答弁申し上げます。

議員の御意見のように、伊予市には食べ物や自然、建物など多くの宝があります。これをアピールしていく方法としては、伊予市のガイドブック「い〜よぐ

るっと88」に掲載し、販売を行っているほか、伊予市のホームページなどによりまして市内外へ情報発信をいたしております。

また、平成28年度より「ますます、いよし。ブランド」認定制度を創設し、中山栗、唐川びわ、削り節など17品を認定しています。認定品には、ブランド認定マークのシールを貼って町家など市内公共関連施設で販売しているほか、各種イベントでもPRしています。

今後の取り組みとしては、ブランド認定品のさらなるPRを行っていくとともに、伊予市観光協会等と連携し、インターネットやSNSを活用し、伊予市の宝、魅力を市内外へ発信していきたいと考えています。

以上、答弁といたします。

次に2点目の尾上議員の安全な環境づくりについての御質問にお答えします。

近頃は山林や山間部の農地が荒れ果てて、台風などの集中豪雨時には上流からの流木などが橋などに引っ掛かり、川の水が溢れる映像を、皆さんもテレビなどでよく見かけることと思います。このようなことは全国的な問題であり、愛媛県内においても各地域から河川内の土砂や竹や木の撤去要望が多数あり、可能なかぎり予算の獲得に努めて、緊急性の高い箇所から順番に適切な維持管理を行っております。

次に、日ごろ使っている道路が狭いと感じているとの御質問ですが、日常

管理を地元で行っていただいている里道と呼んでいる生活道路については、基本的には道路を広げるなどの改良は行っていません。伊予市道については、改良等の要望を地域でまとめていただき、1年に1回広報区長さんからの要望に基づいて対応をしているところであります。ただ、道路の幅を広げるには、必要とする土地を伊予市にわけていただく必要があり、土地所有者の御協力がなければ実施できません。そして、工事費の確保や用地交渉など多くの解決をしなければならぬ問題があります。

これからも区長さんを中心に地域住民の協力を得て、できる限り改良工事を進めていきたいと考えています。

次に、学校の行き帰りで歩きやすい道をつくってほしいとの御質問です。

伊予市全体として歩道の整備された道路が少なく、道路の端を通って通学している通学路が多いのも実情であります。地域全体を考えたとき、通学路も含めた安全で快適な道路環境の整備が必要です。この解決のためには、通行時の転倒の原因となる道路路面の段差などの修復は、地元や日本郵便の協力によって通報を受けて、もちろん職員のパトロール等を行うことで、異常を発見し、直ちに応急対応しています。

次に、水素スタンドを増やせないかについて御質問をいただきました。

水素は究極のクリーンエネルギーといわれ、次世代エネルギーの本命としてマスコミなどでも取り上げられてきました。また、燃料電池車は二酸化炭素

など排ガスを発生しないエコカーとして注目を集め、低炭素社会実現の切り札

ともてはやされております。しかし、燃料電池自動車は普通の自動車に比べて

高価なことから、普及が進んでいない状況にありますし、燃料を補給する

水素ステーション数が全国で100カ所にも満たないことも普及の妨げになって

いるとも言われております。

伊予市という自治体で、水素スタンドを設けることは不可能でありますけれ

ども、民間の力にお願いするしかありませんが、ガソリンスタンドの設置に比べ

水素ステーション設置には、約4倍から5倍の費用が必要なため、大変難しい

課題といえるのではないのでしょうか。

よろしく御理解をいただいて、答弁いたします。

次に、西岡議員から本当に楽しい夢のあるような御提案をいただいたと思

います。今から去ること久しいわけですが、日本の国が高度成長のさなかに全国

に多くのテーマパークが誕生をいたしました。西岡議員が生まれる以前のこ

だろーと思ひます。当時は多くの観客が押し掛け賑やかに運営ができていたわ

けであります。今では名のある東京のディズニーランド、大阪のユニバーサル・

スタジオ・ジャパン、香川のニューレオマワールド等が残されているのが実情  
です。

それは、人々の価値観や高揚感が変化して豪華な施設に興味が薄らいだこと

が原因の一つと言われているところでもあります。

仮に西岡議員の夢を実現させるとするならば、極めて広大な土地が必要となるため、その場所に暮らす大勢の方々全てに御理解いただき、慣れ親しんだ自宅や農地等を手放して移転してもらわなければ決して前には進めないわけであり  
ます。そして、たくさんの人々を安全に運ぶ鉄道や大型バスが走る道路の整備、  
きれいな水や大量の電気が必要となり、これらのための費用総額は、伊予市の  
約10年分もの巨額なものとなります。せっかく西岡議員から夢のある素晴らしい  
アイデアをいただきましたが、今の伊予市における取り組みとしては、残念ながら  
実現が不可能とも考えております。

赤ちゃんからお年寄りまで市民3万7,000人の毎日の暮らしを安全安心な  
ものとしながら、現有施設であるウェルピア伊予やしおさい公園など、市の施設が、  
御提案のまるごと楽しめる施設に一步でも近づけるよう、調査研究を進めてみ  
たいと考えます。西岡議員におかれましては、これからも御自分の夢の引き出し  
から行政に対しましてどんどんアイデアを御提案していただきたいと存じて  
おります。西岡議員のすばらしい夢を理解しながら答弁とさせていただきます。

次に、渡邊議員から海イベントの開催について、御質問をいただきました。

現在、伊予市では主なイベントとして、桜まつり、ほたるまつり、伊予彩まつりなどの夏まつり、栗まつり等、8つの大きなイベントを開催しております。  
そして、商店街等では、県内で一番早い土曜夜市や100円商店街などを実施し

ており、市内外から数多くの人々が訪れております。渡邊議員が関心を持たれた五色浜では、5月からビーチバレー大会、6月末に海開き、7月末の伊予彩まつり時の魚のつかみ取り大会などの開催でたくさんのお客さんをお呼びいただき、本来の海そのものの活用では、市内外からの海水浴客でにぎわっているところでもあります。御提案の五色浜のイベントは、まことに魅力的なものだと思います。今後、観光協会などと予算や安全対策などを考慮しながら検討していきたいと存じております。

以上、答弁といたします。

○産業建設部長（木曾信之君） 議長

○議長（佐川秋夫君） 木曾産業建設部長

○産業建設部長（木曾信之君） 私から尾上議員から質問のございました河川

の管理と道路の美化について、市長答弁の補足をいたします。

河川堤防の草刈りや清掃などの美化活動を地域住民が行う場合には、河川

愛護活動を支援する愛りバー・サポーター制度があります。これは、県が実施し

ているもので、伊予市が窓口となり、参加者を対象に怪我をした時のためにボ

ランティア保険に加入するほか、軍手やごみ袋、草刈り機の刃、混合油などの

資材を支給する制度となっております。伊予市内では伊予地区5団体、中山地区

2団体、双海地区2団体の合計9団体が登録をしております。自分たちの住む



ちいき 地域が少しでもきれいになるよう かつどう 活動を行っております。

次に、あい 愛ロードサポーター じぎょう 事業の しく 仕組みについてふれておきたいと思います。

この じぎょう 事業は、住民等の けんかんりどうろ 団体が けんかんりどうろ 県管理道路の びろ 草を引いたり 草を除けた  
りするなどの せいそうかつどう 清掃活動を行うにあたり、 さんかしゃ 参加者を たいしょう 対象に ボランティア保険の  
かにゆう 加入や さいぎょうようぐ 作業用具を しくゆう 支給し、住民の せいそうび 清掃美化活動を する一つの しょうえん 支援する じぎょう 事業で  
ございます。

以上、とうべん 答弁いたします。

○議長（さがわあきお 佐川秋夫君） 以上で とうべん 答弁が終わりました。何かわからないところ、  
さいしつもん 再質問ございませんか。

みよしここな 三好心渚議員。

[11番 みよしここな 三好心渚さん とうだん 登壇]

○11番（みよしここな 三好心渚さん） ぎせき 議席番号11番、Cグループリーダー、郡中小学校の 三好  
ここな 心渚です。

しつもん 質問はありませんが、ここで感想を言わせてもらいます。 わたし 私はこのような  
けいけん 経験をしたことがなかったので、少し さんちよう 緊張したけど、みんなといろいろなこと  
を話し合ってみたら、伊予市のいろいろなことがあったのでびっくりしました。  
これからもいろいろなことを見て生活していきたいです。ありがとうございます。  
これでCグループの いっぽんしつもん 一般質問を終わります。

○議長（さがわあきお 佐川秋夫君） つかれ さま お疲れ様。以上で、Cグループの しつもん 質問を終わります。

続いて、Dグループに参ります。グループリーダー、尾崎大輝議員、御登壇願  
います。

[19番 尾崎大輝君 登壇]

○19番（尾崎大輝君） 議長

○議長（佐川秋夫君） 尾崎大輝議員

○19番（尾崎大輝君） 議席番号19番、Dグループリーダー、郡中小学校、尾崎  
大輝です。

僕たちのグループでは、学校生活や環境問題について、たくさんの意見が出  
されました。その中から、公園の整備、海岸の環境保全、公共交通の充実、  
通学路の改良の4つのテーマについて提案します。よろしくお願ひします。

○議長（佐川秋夫君） 次に、大西優太議員、御登壇願ひます。

[17番 大西優太君 登壇]

○17番（大西優太君） 議長

○議長（佐川秋夫君） 大西優太議員

○17番（大西優太君） 議席番号17番、Dグループ、郡中小学校、大西優太です。

僕からは1番目の公園の整備について、提案します。

僕たちの住んでいるところには、思いっきり遊べる公園があまりありません。  
また、数少ない公園も狭かったり、ボール遊びが禁止だったり、使いにくいとこ  
ろばかりです。そこで3点の提案をします。

1点目、もっと地域<sup>ちいき</sup>に公園を整備<sup>せいび</sup>してほしいです。

2点目、今ある公園をもっと広くしてほしいです。

3点目、安心してボール遊びができるようフェンスを設置<sup>せっち</sup>したり、遊具<sup>ゆうぐ</sup>やバスケットボールリングなどを整備<sup>せいび</sup>したりして、遊びやすい公園にしてほしいです。

よろしく申し上げます。以上で1番目の質問<sup>しつもん</sup>を終わります。

○議長<sup>さがわあきお</sup>（佐川秋夫君） 次に、村上海透<sup>むらかみかいと</sup>議員、御登壇<sup>ごとうだんねが</sup>願います。

[20番 村上海透<sup>むらかみかいと</sup>君 登壇<sup>とうだん</sup>]

○20番<sup>むらかみかいと</sup>（村上海透君） 議長

○議長<sup>さがわあきお</sup>（佐川秋夫君） 村上海透<sup>むらかみかいと</sup>議員

○20番<sup>むらかみかいと</sup>（村上海透君） 議席番号20番、Dグループ、郡中小学校、村上海透<sup>むらかみかいと</sup>です。

ぼくからは2番目の海岸の環境<sup>かんきょうほぜん</sup>保全<sup>ていあん</sup>について、提案<sup>ていあん</sup>します。

海水浴に行くと、伊予市の海にはたくさんのごみがあり、寂しい思いがします。

また、ガラスの破片<sup>はへん</sup>なども多く、裸足<sup>はだし</sup>で歩くとケガをする心配<sup>しんぱい</sup>もあります。せつ

かく素晴らしい海岸があっても汚<sup>よご</sup>れていたのでは意味がありません。伊予市で

は夏にクリーン運動をしていますが、ほかにはそのような活動<sup>かつどう</sup>をしていると聞

いたことがありません。僕<sup>ぼく</sup>たちも自分たちの海や川なんだという気持ちを持ち、

積極<sup>せっきよくてき</sup>的に活動<sup>かつどう</sup>へ参加したいと思っています。伊予市としてもきれいな海や川に

するために、清掃<sup>せいそう</sup>活動<sup>かつどう</sup>や環境<sup>かんきょう</sup>意識<sup>いしき</sup>を高めるような雰囲気<sup>ふんいき</sup>づくりに取り組んでほ

しいと思います。よろしく申し上げます。

以上で2番目の質問<sup>しつもん</sup>を終わります。

○議長（佐川秋夫<sup>さがわあきお</sup>君） 次に、坪内拓也<sup>つぼうちたくや</sup>議員、御登壇<sup>ごとうだん</sup>願います。

[18番 坪内拓也<sup>つぼうちたくや</sup>君 登壇<sup>とうだん</sup>]

○18番（坪内拓也<sup>つぼうちたくや</sup>君） 議長

○議長（佐川秋夫<sup>さがわあきお</sup>君） 坪内拓也<sup>つぼうちたくや</sup>議員

○18番（坪内拓也<sup>つぼうちたくや</sup>君） 議席番号18番、Dグループ、伊予小学校、坪内拓也<sup>つぼうちたくや</sup>です。

僕<sup>ぼく</sup>からは3番目の公共<sup>こうきょうこうつう</sup>交通<sup>じゅうじつ</sup>の充<sup>てい</sup>実<sup>あん</sup>について提案<sup>ていあん</sup>します。

僕<sup>ぼく</sup>たちが住んでいるところには、近くに病院やスーパーがありません。急な病  
気<sup>き</sup>のときには心配<sup>きがる</sup>だし、気軽<sup>きがる</sup>に買い物に行くこともできません。高齢者<sup>こうれいしゃ</sup>の方に話  
を聞くと、車を運<sup>うんてん</sup>転<sup>てん</sup>できなくなったら遠くの病院やスーパーまで行く手<sup>しゅだん</sup>段<sup>だん</sup>がな  
くなり困<sup>こま</sup>ると言っています。今から病院やスーパーをつくることはなかなか  
難<sup>むずか</sup>しいと思うので、子どもから高齢者<sup>こうれいしゃ</sup>まで、もっと安心して便利<sup>べんり</sup>に使えるような  
公共<sup>こうきょうこうつう</sup>交通<sup>こうつう</sup>手<sup>しゅだん</sup>段<sup>だん</sup>を考えてほしいと思います。

以上で3番目の質問<sup>しつもん</sup>を終わります。

○議長（佐川秋夫<sup>さがわあきお</sup>君） 次に、井上權和<sup>いのうえかいと</sup>議員、御登壇<sup>ごとうだん</sup>願います。

[16番 井上權和<sup>いのうえかいと</sup>君 登壇<sup>とうだん</sup>]

○16番（井上權和<sup>いのうえかいと</sup>君） 議長

○議長（佐川秋夫<sup>さがわあきお</sup>君） 井上權和<sup>いのうえかいと</sup>議員

○16番（井上権和君） 議席番号16番、Dグループ、郡中小学校、井上権和です。

僕からは4番目の通学路の改良について提案します。

以前、雨が降ったときに、ガードレールのない水路に低学年が足をすべらせて落ちたことがありました。また、歩道が狭く、集団登校時に車道へ出てしまうこともあって、とても危険だと思っています。ほかにも通学路には危ないところが多くあります。

そこで安心して学校へ通える通学路となるよう、次の5点を提案します。

1点目、川や用水路にガードレールを設置してほしいです。

2点目、見通しをよくするため、広くまっすぐな道路にしてほしいです。

3点目、歩道を広くしてほしいです。

4点目、見通しがよくない交差点にカーブミラーを設置してほしいです。

5点目、車やバイクに乗っている人にわかりやすいよう通学路表示を設置してほしいです。

以上で、Dグループの質問を終わります。答弁よろしくお願ひします。

○市長（武智邦典君） 議長

○議長（佐川秋夫君） 武智市長

○市長（武智邦典君） Dグループの大西議員からの公園の整備に関する3点の

御質問に、答弁いたします。

まず、もっと地域に公園をとということですが、現在伊予市では、都市公園とい

設備せつびが整った大きな公園の計画はありません。もっと身近みぢかなところに公園をつくってほしいという声に合わせるために、地元の人たちに場所を提てい供きょうしてもらって、管理かんりも地元の人にお問い合わせする広場の整備せいびを平成26年頃ごろから1年間に2、3カ所行なっています。

次に、今ある公園を広くするためには、ある程度の面積と隣となりの持ち主から土地を買わなければならないので難むずかしいのが実情じつじょうです。

最後に、フェンスやバスケットゴールなどを整備せいびし、遊びやすい公園にすることでありますけれども、公園は小さな子どもからお年寄りとしよりまでさまざまな人が利用りようしておりますから、使い方のルールを地域ちいきでまとめてもらい、代表の人から要望ようぼうをしてもらえれば、それに応じた遊具ゆうぐや設備せつびをつくっていきたいと考えています。

以上、答弁とうべんとさせていただきます。

次に、村上議員の海岸かんきょうほぜんの環境保全についてお答えをします。

伊予市には、海岸かせんや河川ちいき、そして地域かんきょうびなどの環境美化活動かかつどうをされている団体も数多くあります。例えば、毎年7月に実施じっししておりますクリーン伊予運動は、市民みなの皆さん約6,000人に参加いただき海岸清掃かいがんせいそうを行っており、併せて、各地区あわでも一斉清掃いつせいせいそうに取り組んでいただいているところです。

本市の海岸ながに流れ着いたごみを調べてみますと、流木りゅうぼくや海藻かいそうなどの自然物しぜんぶつ、ペットボトルや食品ようきほうそうの容器包装せいかけいなどの生活系ごみ、漁網ぎょうもうやブイなどの事業系じぎょうけいご

み等に分類することができます。それは、河川上流から流れてきた木や竹などの自然物、投げ捨てられたごみであり、村上議員御指摘のとおり、海岸のごみ問題は、海岸地域のみならず、河川も含めたすべての地域における課題となっています。

日々の生活から出るごみを減らすためには、市は3R運動を呼びかけています。リデュース、ごみを減らし出さないようにする、リユース、物を繰り返し使う、リサイクル、使えなくなった物を原料にして再生させるというものです。

これからも、市民の皆さまに、ごみのないきれいなまちの大切さをわかっていただけるよう、広報及びホームページなどで呼びかけて参りますので、議員の皆さん方には、御協力をいただきますよう、よろしく願いをいたします。

以上、答弁といたします。

次に、坪内議員に公共交通の充実について、御質問をいただきました。

現在、伊予地区では、バスや鉄道の通っていない地域住民の公共交通手段として、伊予市コミュニティバス「あいくる」の運行を、3年前の平成27年7月より行っております。運行路線は、三秋から八倉線、鶴崎から新川線、平岡から新川線、郡中循環線、市街地循環線の5路線となっており、伊予地区全域を対象としております。現在の運行は、平成32年度からの本格運行をするため試験的な措置として走らせており、これまでの3年間の利用状況や利用者のアンケートなどを基に、よりよい公共交通手段となるよう、路線や運行ダイヤ等の

見直し作業を行っているところであります。議員より御意見をいただきました、

高齢者から子どもまで気軽に使えるような公共交通手段となりますよう、

十分に考慮して見直しを進めて参りたいと存じております。

以上、答弁といたします。

次に、井上議員からの通学路の改良についての御質問に答弁いたします。

平成24年4月に京都府亀岡市で発生した登校中の児童等の列に車が突っ込む

という事故をはじめ、児童等が巻き込まれる痛ましい事故が相次いだことは

大変残念でなりません。本市では、小学校等を対象として学校、道路管理者、警察

が連携して、保護者、地域住民等の協力を得て合同点検を定期的に実施し、対策

の必要な箇所について検討、対応等の取り組みを継続して推進することが、何よ

り大切であると考えております。

それでは、井上議員より5点の御提案をいただきましたので、担当部長より

答弁させますのでよろしく願いをいたします。

以上、私からの答弁といたします。

○産業建設部長（木曾信之君） 議長

○議長（佐川秋夫君） 木曾産業建設部長

○産業建設部長（木曾信之君） 井上議員から、通学路の改良について、5点

の御提案にお答えいたします。

1点目のガードレールの設置は、転落防止に有効な対策ですので、点検等で



ちゅうしゅつ かしょ せっち ほうこう けんとう まい  
抽出された箇所について設置の方向で検討して参りたいと考えております。

2点目についてですが、現在の道路をまっすぐにつくりかえることは大変  
たいへん  
困難ですが、事故のない道路のためには、自動車の速度を落とさせることが  
こんなん  
重要であります。皆さんも御存知と思いますが、ゾーン30と路面に明記し、速  
じゅうよう みな ごぞんじ ろめん めいき  
度を30キロに規制することが効果的です。  
きせい こうかてき

3点目の歩道を広くしてほしいについては、歩行者の安全を第一に考えた  
ほどう ほこうしゃ  
道路整備や交通規制を行い、自動車優先の考え方から歩行者優先の考え方に変  
どうろせいび こうつうきせい ゆうせん ほこうしゃゆうせん  
えていきたいと思ひます。できる限り歩行者と自動車が分離された安全な空間  
ほこうしゃ ぶんり こうかん  
が確保されることが望ましいのですが、現実には住民の生活もあり、生活道路か  
かくほ のぞ げんじつ せいかつどうろ  
ら自動車をすべて排除することは難しいので、自動車の速度をいかに落とさせ  
はいじよ むずか そくど  
るかということに力を注ぐべきだと考えております。  
そそ

4点目の見通しが良くない交差点へのカーブミラー設置については、Aグル  
みとお こうさてん せっち  
ープの清家議員の御質問にお答えしたとおり、伊予交通安全協会と協力しなが  
ごしつもん いよ こうつうあんぜんきょうかい  
ら、要望のあった場所を現地確認し、優先順位を付けて、なるべく早く設置した  
ようぼう げんちかくにん ゆうせんじゆんい せっち  
いと考えております。

5点目の通学路表示については、ドライバーに「学校の周辺である」「子ども  
つうがくろ ひょうじ しゅうへん  
が多い」ということをわかってもらうことが大切です。安全な運転をしてもらう  
うんでん  
ために、前向きに取り組んでいきたいと考えております。  
まえむ

これからも、関係機関と一層連携強化し、通学路の安全確保に努めて参ります。  
かんけいきかん いっそうれんけいきょうか つうがくろ あんぜんかくほ つと まい

以上、答弁<sup>とうべん</sup>といたします。

○議長（佐川秋夫君）<sup>さがわあきお</sup> 答弁<sup>とうべん</sup>が終わりました。何かわからなかったところ再質問<sup>さいしつもん</sup>ございませんか。

尾崎大輝<sup>おざきだいき</sup>議員。

[19番 尾崎大輝君<sup>おざきだいき</sup> 登壇<sup>とうだん</sup>]

○19番（尾崎大輝君）<sup>おざきだいき</sup> 議長

○議長（佐川秋夫君）<sup>さがわあきお</sup> 尾崎大輝<sup>おざきだいき</sup>議員

○19番（尾崎大輝君）<sup>おざきだいき</sup> 議席番号19番、尾崎大輝<sup>おざきだいき</sup>です。質問<sup>しつもん</sup>はないですが、Dグループのリーダーとして感想<sup>の</sup>を述べさせていただきます。

最初は自分たちにできるのかなと不安でいっぱいでしたが、議員<sup>みな</sup>の皆さん、市役所の方々にアドバイスをいただきながら、何とか質問<sup>しつもん</sup>をまとめることができました。議員<sup>の</sup>の皆さんには、子どもたちが安心して暮らせる伊予市づくりのためにこれからも頑張<sup>がんば</sup>っていただきたいと思います。僕<sup>ぼく</sup>たちも子ども議会<sup>ぎかい</sup>で学んだこと、体験<sup>たいけん</sup>したことを友達やクラスメイトに伝えていきたいと思います。2日間どうもありがとうございました。

これでDグループの一般質問<sup>いっばんしつもん</sup>を終わります。

○議長（佐川秋夫君）<sup>さがわあきお</sup> お疲れ様<sup>つか きま</sup>でした。

これをもって、本日子<sup>ほんじつ</sup>予定<sup>よてい</sup>しておりました一般質問<sup>いっばんしつもん</sup>を終<sup>しゅう</sup>結<sup>けつ</sup>いたします。

これより採決<sup>さいけつ</sup>を行います。

採決は、採決表示システムにより行います。念のため申し上げます。伊予市子ども議会が「ためになった」と思う議員は賛成ボタンを、「あまりためにならなかった」と思う議員は反対ボタンを押してください。

〔議員投票〕

○議長（佐川秋夫君） 賛成全員であります。

したがって、伊予市子ども議会の開催は、実り多い充実した会になったと決しました。

以上で本日の日程は全部終了いたしましたので、本日の会議を閉じます。

これをもって、平成30年第1回伊予市子ども議会を閉会いたします。

~~~~~

午前10時59分 閉会